

「手書き」で、大人女子の本領発揮!

PHPスペシャル9月増刊号

「ミサキ」はたらく
30代女子ライフ
満喫宣言!



「ミサキ」
30活
しよう!



定価540円

misaki

9

2009
September

明日のための元気をチャージ!

わたしの休日★ 充実レシビ

はしのえみさんは
お家でアクティブ派!?

今月のステキ男子CHECK!

岡田将生さん

心が届く、頭が冴える



「手書き」がすごい!

田中麗奈さんの
書くことで前に進む方法。

◆とじ込み保存版
魅惑のヘッドスパ
都電荒川線で
遊ぼう!





プロが直伝！ 字をきれいにさせる裏ワザ

祝儀袋や芳名帳、あいさつ状など、「白紙」は大人の社交アイテム。美しい文字も、魅力になります。実は、ポイントさえ押さえれば、誰でもきれいに書けるんです。大切なのは、「バランス」と「字配り」。書道家の成澤秀麗先生に、すぐ真似できる裏ワザを教わりました！

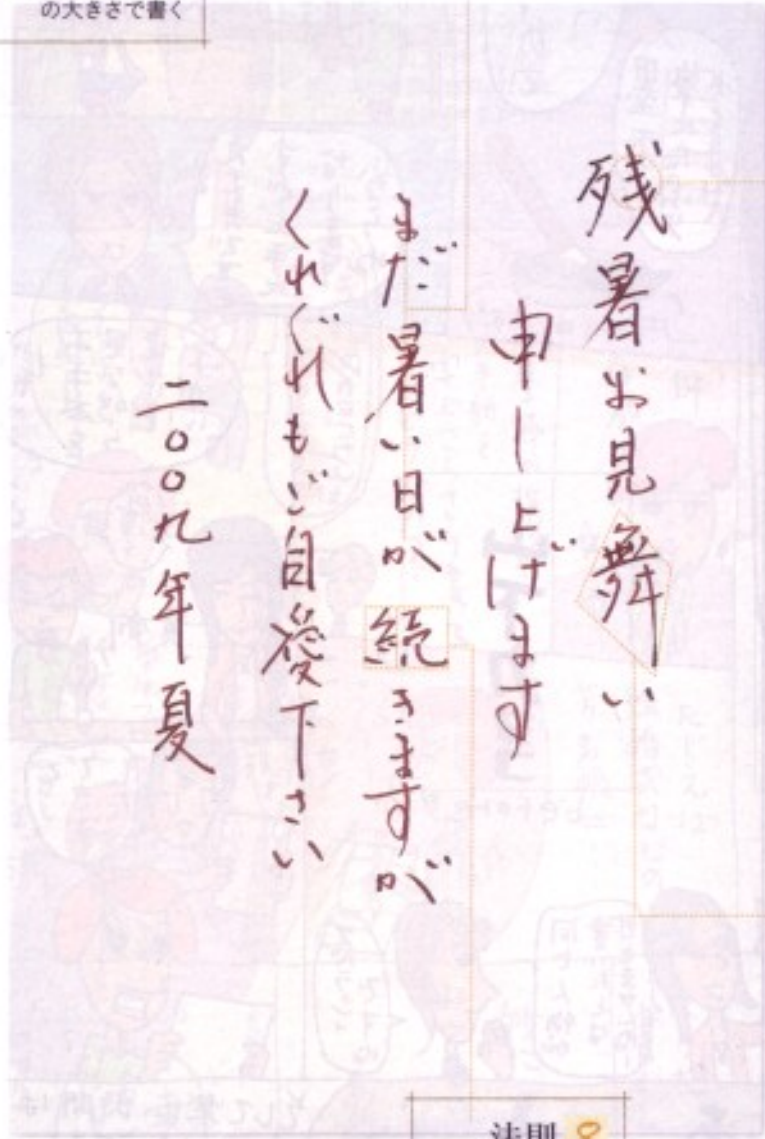
原材文 / 浜口雅幸 イラスト / 香山堂

法則 1
最初に全体のレイアウト(完成図)を考える

法則 2
全体の中心を揃える

法則 3
画数の多い字を大きく書く

法則 4
漢字1:ひらがな0.8の大きさで書く



法則 5
線は等間隔に置く

法則 6
文字の輪郭をチェックする

法則 8
へん づり 偏と旁のバランスに注意

法則 10
文字の右側を強調する

法則 7
画数の多い文字にスキマを作る

法則 9
偏と旁の中心線を寄せる



この先生に教わりました！



成澤秀麗さん

なりさわ・しゅうれい 書道家、
書道画家。2001年、全国公
募東京書作展にて内閣総理大
臣賞を受賞。麻布十番で書道
教室を主宰する他、新しいス
タイルの遊び文字や、墨が滲
うように描く書画などオリジナ
ルの作風を持つ。

法則 1

最初に全体のレイアウト(完成図)を考える

書き出す前に必ずしてほしいことが、理想の完成図。イメージ。字の大きさや文字数、余白はどれくらい取ると見栄えがいいか等、まずは全体のレイアウト(完成図)を考えてみて。薄く鉛筆で下書きしたり、同サイズの紙に試し書きしたりしてもOK。アタマで想像するよりデジタルで描いたほうが、より早くイメージできます。

法則 2

全体の中心を揃える

書いているうちにいつのまにか文章全体が斜めに流れたり、ジグザグになってしまったりし

たことはありませんか。落ち着きのない文章になるのは、文の中心がずれているから。

そんなときはあらかじめ柔らかい鉛筆を使って、文字用の中心線を引いておきましょう。特に行数の多いときには役に立ちます。その線に沿って字を書いているけば、曲がらず整った文が完成。中心線はあとから練り消しゴムで消せばOK。

法則 3

画数の多い字を大きく書く

手書き文字の特徴は、文字の大きさが均一でないほががえってバランスが整って見えるところ(原稿用紙や履歴書は除く)。印刷文字と違う点ですね。

字の大小を書き分けるポイントには画数です。「残」「舞」など、画数の多い字は大きめに書いてみましょう。逆に「上」「日」など、画数の少ない字は小さめ

に。この法則で書けば大小のバランスよく、びったりと収まった印象になります。

法則 4

漢字1..ひらがな0.8の大きさで書く

文中の漢字とひらがなを、すべて同じ大きさで書いていませんか。左の例のようにすべての字が同じ大きさだと、力強いけれどちょっと野暮ったい印象になってしまいます。

漢字1に対して、ひらがなは0.8の大きさにするのがベスト。漢字に比べてひらがなを控えるに書くと、文章全体のバランスが整い、雰囲気グッと大人っぽくなりますよ。

法則 5

線は等間隔に置く

例えば「暑」という字。何気なく書くと、8本ある横線同士の間隔がバラバラになってしまいがち。すべての横線が均一の間隔で並ぶように書いてみましょう。紙に方眼紙のラインがひいてあるとイメージするのがコツ。線が等間隔になるよう意識して書くと、これだけで見た人が「丁寧に書いたんだな」と感じて、好印象に。

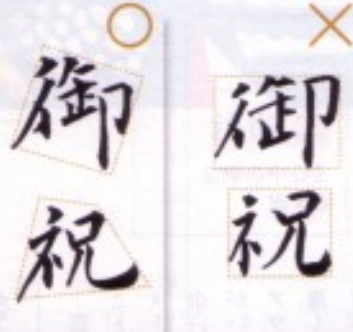
暑中お見舞い
暑中お見舞い

暑
暑
暑

法則 6

文字の輪郭をチエツクする

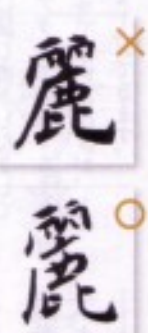
正方形の輪郭に沿って書かれているのが雑誌やパソコンの文字。しかし手書き文字の場合、輪郭は多種多様。横長・縦長・ひし形・三角・円等々、字によってさまざまな形があるんですね。その字に合った輪郭を意識して書くと、とびきり美しいバランスに。几帳面な人ほど字を四角い輪郭に当てはめ、偏と旁の高さまできっちり揃えてしまいがちなので要注意！



法則 7

画数の多い文字にスキマを作る

字だって、風通しをよくしてサッパリさせてあげるのも大切。例のように字のなかにスキマが足りない、たくまし過ぎて字の意味にも合いませんね。画数の多い字は、線を細めにして余白を作るのがポイント。字にスキマがあると、すっきりと美しい見た目になります。



法則 8

偏と旁のバランスに注意

偏と旁を同じ大ききで書く人は意外に多いんです。間違いで

はないけれど、偏と旁の幅に変化を持たせてみて。旁の幅を、偏よりも1.5倍・2倍に増やして書きましょう。例でみると「兄」のハネまでの線がノビノビして見えませんか。延びる線のあるほう、画数の多いほうの幅を広めに取ると、微妙な大人っぽさが演出できます。

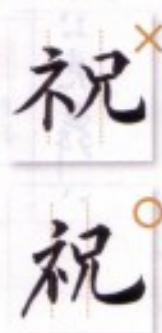


法則 9

偏と旁の中心線を寄せる

偏と旁、それぞれ単体で書いた字はきれいだけど、ひとつの漢字として見るとどこか変、と感じたことはありませんか。偏と旁がバラバラに見えたり、字同士がぶつかってバランスが悪くなったたりしたら、偏と旁それぞれの字の中心線を互いに引き

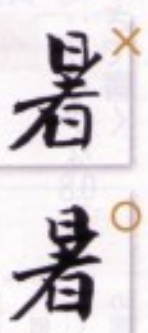
寄せてみましょう。すると偏と旁がびったりと寄り添い、ひとつの漢字として美しくまとまるようになります。



法則 10

文字の右側を強調する

字は左側よりも、右側を強調したほうが感覚的に落ち着くもの。筆で書く場合は、文字の右側を太めに書くのが美文字の秘訣です。左側を強調した字も面白さがありますが、一般的には右側を強調したほうが美しく、心地よさを感じさせるのです。



Love

堂々と渡せる！ 祝儀袋の美文字ポイント



【清書】

「これでよし！」と下書きに納得できたら、いよいよ清書。下書きの上から、筆でなぞっていく。乾いたら下書きの線を消して完成。普通の消しゴムより、きれいに鉛筆跡が消せる練り消しゴムがおすすめ。

【下書き】

跡の残りにくい4日位の柔らかい鉛筆を使って中心線を引く。次に、字の部分を○でバランスよく配置。全体のレイアウトができたら、10の法則に従って薄く鉛筆で字を下書きしていく。納得いくまで修正して。



画数の多い字が小さい

全体の中心が揃っていない

祝 儀袋の字が下手で恥ずかしい。「祝」字が曲がったりして毎回失敗する」とお悩みの人は、筆で書き出す前にぜひ鉛筆で下書きを。「えっ、祝儀袋に下書き？」と驚く人もいるかもしれませんが、この手順を踏んだほうが書き直しせずに済むし、きれいに仕上がります。

まずは全体のレイアウト。書けるスペースはどこ？ 何文字書く？ 連名はある？ といった様々な要素を考えて配置してください。その後10の法則を使って文字を下書きしていきます。「これで完璧！」と思えるまで修正すること。あとは筆でなぞって、下書きを消せばOK。

こんな簡単なワザを使うだけで、堂々と渡せる。美文字祝儀袋が完成します。